

米子市公会堂市民会議 第4回幹事会

日時：8月11日19時半～22時

場所：米子市民劇場

出席：岩崎るり子、江田孝、加藤洋子、神庭公祐、黒田昌幸、来間直樹、小谷幸久、田中智子、八田頼明、三浦康嵩、山本庸子、和田守生（50音順：敬称略）

1. 第4回利用促進の会（8月3日）の確認

■市からの要望

- ・設計業者が決まる9月のはじめには、会の意見が設計に反映できるよう意見をまとめて欲しい。
- ・意見がまとめれば、役所内の公会堂プロジェクトチームに小谷座長から説明して欲しい。
- ・設計業者が承諾すれば、小谷座長から設計業者に利用者の声を直接伝える場を作りたい。

■今後の利用促進の会

- ・要望について、一通りの議論がなされた。今後重要度を判断したい。
- ・重要度の判断は、これまでのような全員の会議形式ではなく、座長中心の何名かのメンバーで。
- ・まとめ方については、市担当者と座長が別途打合せする。
- ・次回の会議日程は未定。設計の進捗にあわせ、大事なポイントで召集する。

2. プロポーザル募集結果

- ・8月5日までに基本設計業者のプロポーザル募集があり、8月8日に1次審査（参加要件を満たしているかの確認）が結果通知された。
- ・3社（JV）の応募があり、参加要件資格も確認された。

3. 公開ヒアリング（プレゼンテーション）

- ・応募した3社から、2次審査により1社が選定される。
- ・2次審査では公開プレゼンテーションが実施される。
 - ・8月29日（月）13時～
 - ・市役所401会議室
- ・なるべく多くのメンバーで聴講参加したい。

4. 次回ワークショップについて

- ・次回のワークショップは、提言・要望の優先順位を決定する会とする。
- ・これまでのワークショップはアイデアを自由に集める会だったが、次回は優先順位を決定する会なので、進め方は異なる。参加者の意見を集めた上で、最終的には多数決なども必要となるだろう。
- ・特に、メンバーの中で主張が対立する内容に絞って議論したい。主な論点は、
 - ・集会室にリハーサル室を設置したいという要望のレベル
 - ・楽屋の確保と楽屋前通路の拡張どちらを優先するか
 - ・開場待ちの人が雨避けできるスペースの確保する方法

などである。神庭が、来間・小谷と相談して進め方を事前検討する。

- ・音響板への要望内容について、確認が必要である。
- ・次回ワークショップ日程
 - ・8月28日（日）午前9時半～
 - ・公会堂集会室にて

5. 市民会議の組織作り

- ・パンフレットがまだできていない。
- ・盆休み中に来間が作成する。

6. とりアート「きらめけ！公会堂」企画

以下の内容で調整を進める。

■プレイベント「公会堂前庭の池のボランティア掃除隊」

- ・10月16日（日）10時～ 2時間程度
- ・掃除道具は公会堂より借りられる。
- ・濡れても良い服装で参加。

■とりアート1日目 10月21日（金）

- ・第1／第2集会室で「公会堂写真展」
- ・準備10時～、展示13時～
- ・写真の募集が必要

■とりアート2日目 10月22日（土）

- ・前庭で野外ステージとオープンカフェ
- ・ステージは横7.2m×縦5.5m（4間×3間）を予定
- ・電源はあるが、音響は準備していない。
- ・雨天時は第2集会室（大音量は不可）
- ・準備10時～
- ・第1部 12時半～14時
 - ・米子西高校 書道パフォーマンス
 - ・がいな太鼓 子供連／八田
 - ・文化団体2団体程度（吹奏楽、合唱など）／小谷
- ・第2部 14時～16時半
 - ・KAYOKOさん他、アーティスト3～4組／神庭
- ・第3部 18時～
 - ・映画鑑賞（銀色の雨、または、梨の花は春の雪）

■とりアート3日目 10月23日(日)

- ・第1／第2集会室で「公会堂写真展」 午前中
- ・講演会&座談会 “きらめけ公会堂”
 - ・基調講演 藤木竜也先生（米子高専）
 - ・座談会 友松康雄・吉野立・神庭公祐（ワークショップ発表）
 - 助言者 藤木竜也先生
- 進行 来間直樹

■チラシ等の予定

- ・とりアート西部地区共通パンフの掲載内容は、8月22日に締め切り
- ・きらめけ公会堂の個別パンフも作成する。9月初旬～半ば頃。
- ・次回検討委員会は8月22日19時～、ゆめ蔵にて。

7. 次回幹事会の予定

- ・次回幹事会は、9月8日(木) 19:30～、市民劇場にて

以上